

福祉・介護の就労定着支援セミナー

【社会福祉施設 新任職員 応援プログラム】

1 目 的

各福祉分野において、支援を必要とする方が増える一方で、それらの仕事に携わる人の確保・定着は重要な課題となっています。

入職して間もない職員の中には、職場の一員として仕事をしていくなかで、利用者や周りの職員との関係など、さまざまな悩みや相談を抱えながら日々の仕事に励んでいる方も多いのではないのでしょうか。

本セミナーは、福祉現場での就労を支援するため、自身の性格や特徴を理解し、さらなる成長の機会を提供することを目的に開催します。

2 主 催

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会／千葉県福祉人材センター

3 日 時

令和2年9月25日（金）午後1時～午後4時（受付：午後12時45分～）

4 会 場

各事業所・施設の会議室などZOOMが使用できる環境であれば、どこでも可です。

5 対象者、定員及び参加条件

- (1) 主に社会福祉施設等において従事している新任職員
(入職して概ね3年程度の方とします。)
- (2) 定員 30名（先着順）
(締切日前であっても、定員に達した時点で締め切らせていただきます。)
- (3) ZOOMが使用及び研修に参加できる環境を準備できること
(一人1台のパソコン等を御用意いただき、ZOOMに接続します。)

6 参 加 費

無 料

7 申込方法等

別添様式「研修参加申込書」に必要事項を記入のうえ、令和2年9月11日（金）までに、郵送、FAX又はメールにて千葉県福祉人材センターまでお申込ください。

8 研修プログラム

※ZOOMの使用によってプログラム内容が変更になることもあります。

時間	項目	詳細	講師等
12:45	受付	指定URL等からミーティングに参加	
13:00	開講	オリエンテーション	
13:00 ～ 16:00	講義Ⅰ 若手職員にとっての 就業への認識とは	職業人にとっての認識・意欲・知識・ 技能、若手職員だからこそ期待される認識 と意欲を学びます。 ⇒学習の必要性の理解	話し方教育センター 所属講師
	演習Ⅰ 認識レベル保有の チェック	自分の現状を数値化して把握する演習で す。 ⇒就業者としての自己理解	
	講義Ⅱ 認識の高低が左右 するもの	認識は行動に表れること、自分の未来を 決定付ける業務姿勢を学びます。 ⇒意欲を向上させるための 動機の強化	
	演習Ⅱ 認識を向上させる ための考え方	若手職員・先輩としての就業認識・成長意 欲を高める考え方についてのアイデアを 集める演習であり、参加者全体の共有財産 を目的としています。 ⇒上昇志向への全体認識への自発 ⇒相互啓発による認識の再刷り込み	
	講義Ⅱ 若手職員であること の意味	・未来を担う立場としての活躍 ・先輩から学び、先輩として教える中 でも学ぶことを学びます。 ⇒日常業務への連結 ⇒エール	
16:00	閉講		

9 個人情報の保護について

本研修の参加申込を通じて取得した個人情報については、千葉県社会福祉協議会が定める「個人情報に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき取り扱うこととし、本研修の運営に関する業務以外の目的には使用しません。

10 その他

- (1) ZOOMミーティングを使用した研修となりますので、インターネット使える環境並びにパソコン等の準備が必要となりますので、事前に確認のうえお申込みください。
- (2) ZOOMミーティングに参加するために必要なURL等は、参加決定後当センターからご連絡いたします。
- (3) 研修途中でのZOOMミーティングからの退室は、他の参加者の御迷惑となりますので、定められた時間内は研修に参加してください。
- (4) ZOOMミーティングを使用した研修となりますので、参加される際には周りの状況・環境に留意してください。

11 申込・問い合わせ先

千葉県社会福祉協議会千葉県福祉人材センター（担当：水谷）

〒260-0015 千葉市中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル5階

TEL：043-222-1294 FAX：043-222-0774